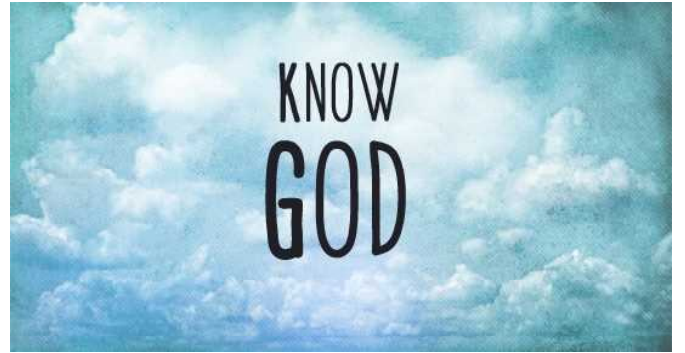


2023年11月26日 主日礼拝賛美歌

●『讚美歌』 61番

1. かがやくみとのよ ながとをひらけ
よろこびいさみて わがたましいは
きみのきみなる しゅをまちのぞむ
2. ひかりとめぐみと へいわのみてる
わがしゅのみとは うるわしきかな
みまえはいかに したわしきかな
3. わがかみわがしゅよ みまえにいでぬ
しゅもまたくだりて ころのうちを
みやいとなして ましましたまえ
4. いのれるしもべに しゅよかたりませ
いのちのいずみは ここにわきいで
ころのいたみ ここにいやされん
アーメン



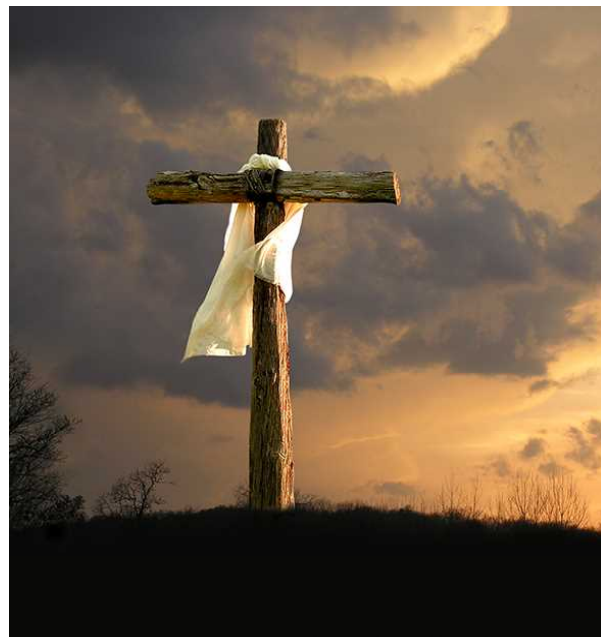
『讚美歌21』 387番

1. かりいえれのしゅを ほめたたえよ
ハレルヤうたい こえのかぎり
しきおりおりの めぐみおもい
よろこびうたえ みのりのしゅを
2. めぐみの雨は 地をうるおす
丘はよろこび たにはうたう
豊かな実り このへいわを
としの冠と 主はなされる
3. 刈り入れたもの 主にささげよ
刈り入れの主は 終わりの日に
救われたもの 呼びあつめて
神のみくらに おさめられる



● 『讚美歌 2 1』 4 6 5 番

1. かみともにいまして ゆくみちをまもり
ひごとの糧もて つねにささえたまえ
(くりかえし)
またあう日まで またあうひまで
神のめぐみ たえせず共にあれ
2. あれのを行くときも あらし吹くときも
ゆくてをしめして みちびきたまえしゅよ
3. 御国に入る日まで いつくしみひろき
みつばさのかげに はぐくみたまえしゅよ



● 『讚美歌』 5 4 4 番

1. あまつみたみも ちにあるものも
父・子・みたまの かみをたたえよ
かみをたたえよ
アーメン

